

<報道発表資料>

令和2年1月27日

**東武鉄道伊勢崎線・野田線連続立体交差事業
(春日部駅付近)の施行協定を締結しました**

埼玉県と東武鉄道株式会社は、「東武鉄道伊勢崎線・野田線連続立体交差事業（春日部駅付近）」について、費用負担や事業の役割分担等を取り決める施行協定を令和2年1月24日に締結しました。

本事業は、東武鉄道伊勢崎線・野田線の春日部駅付近において鉄道を高架化し、10か所の踏切を除却することで、交通渋滞や踏切事故の解消、市街地の一体化等を図るもので、令和13年度の完成を目指します。

事業の概要は別紙のとおりです。

● **施行協定の主な内容**

1 事業期間 令和元年度 ～ 令和13年度

2 全体事業費 約650億円（過年度分を除く）

〈費用負担〉 埼玉県：約510億円（国及び春日部市の負担を含む）

東武鉄道：約140億円

3 役割分担 埼玉県：用地の取得及び使用・物件補償等に関する事務

鉄道隣接道路に係る調査・設計・工事

東武鉄道：鉄道の高架化に係る調査・設計・工事

現況



高架化完了後イメージ



東武鉄道伊勢崎線・野田線連続立体交差事業（春日部駅付近）の概要

- 1 事業種別 連続立体交差事業
- 2 事業区間 東武鉄道伊勢崎線（東武スカイツリーライン）
埼玉県春日部市南一丁目～粕壁四丁目 延長約1.6km
東武鉄道野田線（東武アーバンパークライン）
埼玉県春日部市粕壁字八木崎～南一丁目 延長約1.9km
- 3 除却される踏切数 10か所
- 4 施行協定締結日 令和2年1月24日
- 5 事業期間 令和元年度～令和13年度
- 6 事業費 約650億円（過年度分を除く）

【負担額 埼玉県：約510億円 東武鉄道：約140億円】

なお、埼玉県の負担額は国及び春日部市の負担を含みます。

以上

位置図



横断図（イメージ）

